JPX
東証上場
証券コード：3435

株主通信

サンコーテクノの製品は、
皆様の身近な「安全」を支えています。

NEW

臭いやVOCガスの発生がなく作業環境に優しい
無機系注入方式カートリッジ型 大容量タイプ
「サイズミックエコフィラー SE-1300」

第56期 事業のご報告

2019年4月1日～2020年3月31日

サンコーテクノ株式会社

PHILOSOPHY

経営理念

奉仕は、真価の追求なり
啓発は、未来の追求なり
協調は、繁栄の追求なり

社是

創り、活かし、満たす
人のお役に立つために、創造提案型企業をめざす

社訓

感性と実践力を磨き、
健康で豊かな環境づくりに貢献します

心の経営とは

私たちの会社が、最も大切にしていること。
それは「心の経営」です。
心の経営とは、「理想は高く 頭は低く 実践は足下から」を
基本姿勢とし、その実践を「挨拶と清掃」に求めています。
こうした日々の実践を通して
活気あふれる職場づくりを目指しております。

「一般社団法人倫理研究所」の
ライセンス認定企業
プログラム『倫理17000』の
第1号に認定

S.T.G VISION 2020

（サンコーテクノグループ）

私たちは **独自の締結（ファスニング）システムで、**
安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

5つの視点

お客様へ…
お客様の期待を超える価値創造を実践し、
“SANKO ブランド＝人”を実現します

お取引先様へ…
共育・共創・共生を
キーワードに共鳴し合える
関係を構築します

社会へ…
事業を通じて、安心して
暮らせる豊かな
環境づくりに貢献します

株主様へ…
持続的な利益創出と
株主還元により企業価値の
向上を図ります

社員へ…
自身の成長とチームの
達成感（喜び）を共有できる
職場環境を構築します

S.T.G スローガン

グループ一丸となって、
人財・品質・実践力を磨き モノづくり企業を究めます

SDGsへの取組み

当社グループは、SDGs（持続可能な開発目標）についても、
さまざまなステークホルダーと共に、達成に貢献していきます。

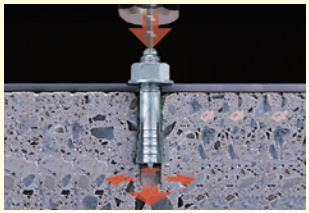
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

FLAGSHIP

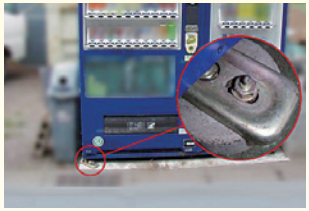
「あと施工アンカー」とは?

木材等に物を固定したり、留め付ける際に釘を使用するように、コンクリート等に物を固定する際には「あと施工アンカー」が使用されています。
当社は「あと施工アンカー」市場においてトップシェアを維持しております。

釘


あと施工アンカー

「あと施工アンカー」は、街の安全と安心をサポートしております


自動販売機の固定に

フェンスの取付けに

ジェットファンの取付けに

室外機の取付けに

ご挨拶

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、罹患された皆様の早期回復と、感染の早期終息を心よりお祈り申し上げます。

代表取締役社長
洞下英人

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに、当社の2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績と今後の取組みについてご説明する株主通信をお届けいたします。本誌を通じて、当社へのご理解を深めていただければ幸いに存じます。

事業環境の変化に適切に対応しながら、長期安定成長へ向けた投資を積極的に進めます。

1. 2020年3月期の連結業績と配当につきまして

当社グループの中期経営計画の5年目でありました2020年3月期は、豪雨や大型台風などの自然災害が相次いだものの、堅調なインフラ・土木関連需要を背景に都市圏・地方圏の双方であと施工アンカーや電動油圧工具の販売が伸びたほか、前期に実施したM&Aの効果等により、包装・物流機器関連や電子基板関連の収益が拡大いたしました。その結果、売上高は前連結会計年度比8.6%増の18,490百万円、営業利益は同14.5%増の1,508百万円となり、ともに過去最高を達成することができました。

これを受けて、1株当たりの期末配当金につきましては期初計画通り、前期に比べて2円増配の26円とさせていただきました。当社グループは今後も、将来の事業展開・経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を継続していくことを基本方針としてまいります。

2. 事業環境認識

足元では東京オリンピック・パラリンピック関連の需要が一段落したほか、今後は新型コロナウイルス感染症の影響により、都市圏での建設工事の中断等も予想されます。一方、高度経済成長期に整備された高速道路や鉄道、トンネルなどインフラ・土木分野における維持、保全、補修の需要は地方圏を中心に今後も堅調に推移する見込みであるほか、近年相次いでいる大規模自然災害を背景に、より高い強度性能や安全性を確保できる製品へのニーズも高まっております。

当社グループはこうした事業機会を着実に捉えることで

長期安定成長につなげていくほか、人手不足が続く建設工事現場の効率化や省力化に貢献できる新たな製品、サービス、メンテナンス、工法等の開発も強化することで、中長期的目標である売上高成長率5.0%以上（年平均）、営業利益率8%の達成に向けて邁進してまいります。

人手不足が続く建築・土木現場の、効率化・省力化ニーズにお応えしています

[イージーアイアンカー EZI]

①必要ツールが少なく、施工作業が簡単
②手順別の施工管理を、目視確認できる
③追従拡張機能により、安定した強度を発揮

建築・土木現場を
効率化・省力化

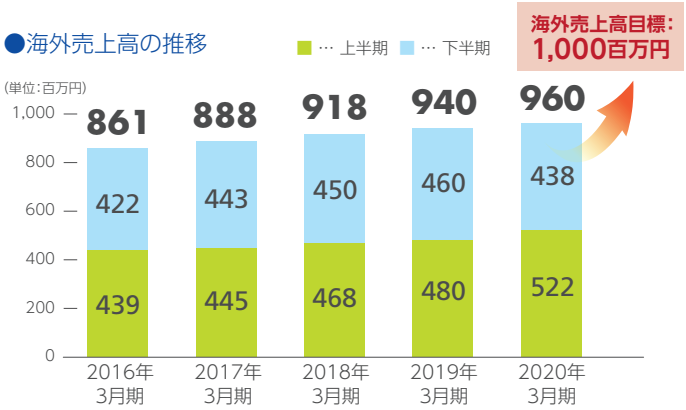
3. 中期経営計画最終年度の重点施策

長期安定成長に向けたファスニング事業および機能材事業における共通戦略として、従来の「モノ売り」を中心としたビジネスモデルから、「製品」「技術」「サービス」をバランス良く提供しながらお客様の「困りごと」を解決する「コト売り」への転換を加速してまいります。そのための組織変更として、本年4月、これまで取り組んできた首都圏の大規模ユーザー向け営業強化策「CPM（クロスプロジェクトマネジメント）」、および地方圏で進めてきた「現場力アップ」の取組みの成果を、ファスニング事業・機能材事業の双方で確実に発揮していくべく、「ファスニング事業本部」と「機能材事業本部」を設置いたしました。両本部においては、マーケティング・開発・購買・物流など、営業支援部隊を集約し、一気通貫に機能させることで、「コト売り」の拡大に必要な専門知識や専門能力を更に高めていります。また、各営業拠点においては個々の裁量権を高め、社長直轄組織といたしました。地域特性をふまえ両本部の製品・技術・サービスをお客様にスピーディーに提供することで、さまざまな「困りごと」を解決してまいります。この新たな組織体制のもと、ファスニング事業においては、これまで培ってきた顧客との信頼関係や現場での情報収集力を活かし、イージーアイアンカーや拡底式アンカー、アスファルト向けアンカーといったユーザーの効率化・省力化ニーズに応える製品のラインアップを拡充し、地域密着できめ細かく展開してまいります。また、各種工事実績の増加に伴い、案件の大型化・長期化が進んでいることから、長期安定成長へ向け、収益性や製品開発力の更なる強化を図ってまいります。
第2の収益の柱とするべく拡大中である機能材事業にお

いては、昨年子会社化した浦和電研（株）とのシナジーを電子基板事業において最大化していくとともに、歩道橋をはじめとする鋼構造物の補修を簡単に実施できる紫外線硬化型FRPシート「e-シート」といった製品のラインアップを拡充してまいります。また、昨年子会社化した成光産業（株）の強みである機械修理・メンテナンス能力や、足元で堅調に推移しているアルコール検知器のメンテナンスサービスについても顧客起点での強化を進め、「コト売り」の核として発展させてまいります。そして、こうした事業の拡大に焦点をあてた投資やM&Aを積極的に推進し、ファスニング事業と合わせた連結売上高200億円の達成を目指してまいります。

売上高10億円の達成を当面の目標としてきた海外事業については、2020年3月期は電動油圧工具が欧州で減収となったことからわずかに未達となりました。しかしながら、電動油圧工具の品質は海外でも高く評価されているほか、タイ・台湾・インドネシア等におけるあと施工アンカーの販売も拡大基調にあることから、引き続き、国内外の拠点間連携や取扱商品の拡充を進め、売上高10億円の早期達成を目指してまいります。

●海外売上高の推移



4. 事業環境の変化に適切に対応しながら、長期安定成長への取組みを継続

新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに世界の経済活動や社会のあり方が大きく変わろうとしておりますが、当社グループは今後も事業を通じて「安全・安心・環境」という価値を社会に提供しSDGsに貢献し続けるとともに、国内外でますます重要性が高まるESGへの取組みにも注力してまいります。

具体的には、「5S（整理、整頓、清掃、清潔、躾）改善活動」の一環としてリサイクルや再生可能エネルギーへの取組みを強化し、本社周辺における太陽光発電と自社利用を進めているほか、女性従業員の更なる活躍や働きやすさの改善に向けて、「女性活躍推進協議会」による取組みを全社横断プロジェクトとして展開しております。

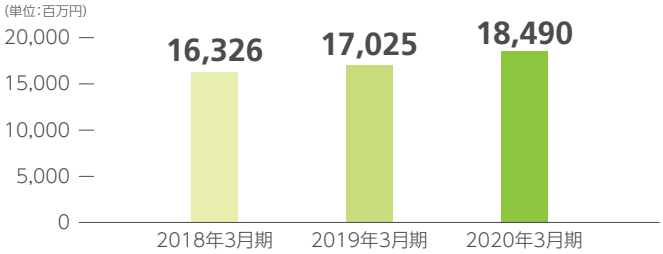
次期中期経営計画の方向性については現在検討中でありますが、まずは足元の事業環境の変化への適切な対応を優先した投資を着実に進めるとともに、SDGsやESGへの取組みにも注力することで、長期安定成長へ向けた価値創造基盤を強化してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

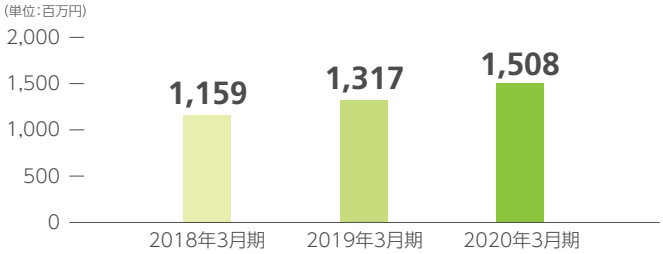
HIGHLIGHTS 連結財務ハイライト

2020年3月期は、都市再開発やインフラ整備、東京オリンピック・パラリンピック関連事業を中心に民間設備投資・公共投資ともに底堅く推移したものの、資材価格や労務費の高止まり等が続きました。一方、成長戦略のキーワードである「安定供給」「安定品質」「市場創出」の更なる促進に努めた結果、売上高は18,490百万円（前連結会計年度比8.6%増）、営業利益1,508百万円（同14.5%増）、経常利益1,529百万円（同14.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,008百万円（同6.9%増）となりました。

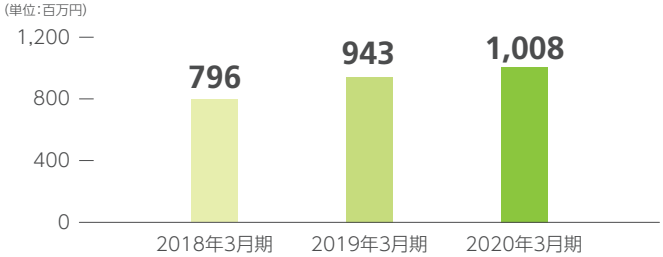
売上高



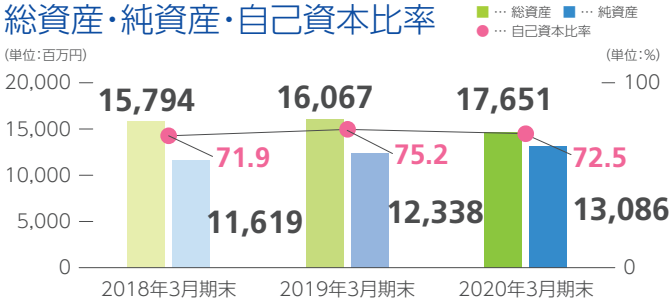
営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益

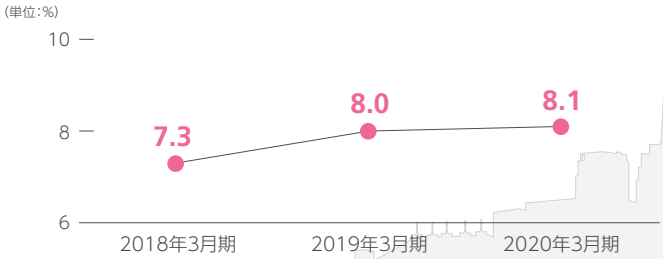


総資産・純資産・自己資本比率



※2018年3月期末の総資産および自己資本比率は、税効果会計に係る会計基準の一部改正に伴い、遡及修正しています。

ROE



2021年3月期通期業績予想

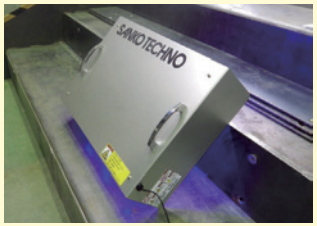
売上高	18,000百万円
営業利益	1,170百万円
経常利益	1,190百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	800百万円

TOPICS 2019年度および最近のトピックス

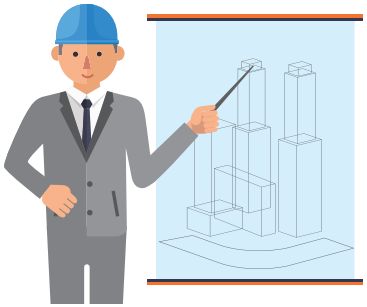
製品情報　2019年9月

紫外線LED照射器「e-キュア UVライト」を新発売

紫外線硬化型FRPシート「e-シート」専用の紫外線LED照射器「e-キュアUVライト」を㈱スイコーと共同開発し、鋼製・コンクリート製構造物の補修におけるトータルシステムの提供が可能となりました。



横断歩道橋への照射



製品情報　2019年9月

業務用呼気アルコール検知器「ALC Face ST-2000」を発売

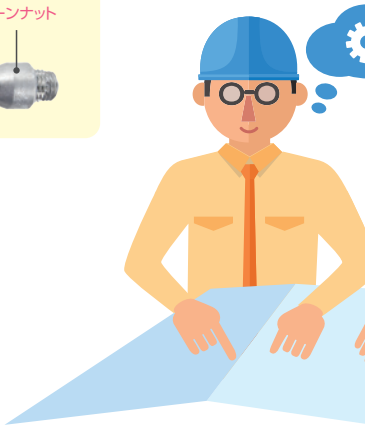
アルコール測定と本人確認が手軽に行える「ALC Face ST-2000」を発売いたしました。検知器本体にはカメラが内蔵されており、測定結果と測定者の顔写真が印刷されます。

らくらく設置、簡単操作、顔写真自動撮影で本人確認。
ALCFace
アルコフェイス

製品情報　2019年9月

「自穿孔型拡底式あと施工アンカー」の技術を確立

自穿孔型拡底式あと施工アンカーの技術は、アンカー自体が母材の孔底部で削孔しながら大きく拡張するため、簡単に施工が可能であり、従来のあと施工アンカーに比べ、すべりや抜けが発生しにくい機構を有しています。



製品情報　2019年12月

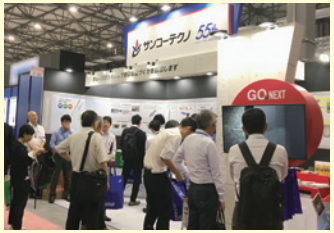
無機系注入方式カートリッジ型「サイズミックエコフィラー」の大容量タイプ「サイズミックエコフィラー SE-1300」新発売

2018年11月発売の小容量タイプ「SE-150」に加えて、高架橋の耐震補強工事等に適した大容量タイプ「SE-1300」を新たに発売いたしました。

展示会　2019年10月/東京ビッグサイト

高速道路の最先端技術「ハイウェイテクノフェア2019」に出展

ゆるみ止め機能付きナットを付属した「メタルセーフアンカー」や、無機系注入方式カートリッジ型「サイズミックエコフィラー」、紫外線硬化型FRPシート「e-シート」等、土木分野における取付け・補強・補修関連製品を中心に展示を行いました。



展示会　2019年11月/インテックス大阪

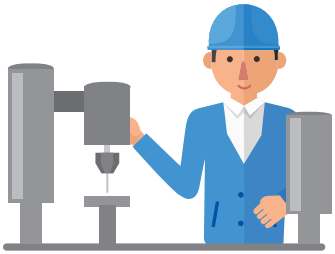
製品・技術・サービスが一堂に集結する総合展示会「第1回関西物流展」に出展

関西初の物流総合展示会で、呼気アルコール検知器シリーズの展示を行いました。従来の「ST-3000」を基礎としたPC連動システムに加え、新製品「ALC Face ST-2000」を初めて展示し、アルコール検知器メーカーとしてのサンコーテクノをPRいたしました。

展示会　2019年11月/幕張メッセ

社会インフラ構造物 モニタリング、維持管理「第3回橋梁・トンネル技術展」に出展

「FRPで鋼構造物の長寿命化へ」というコンセプトのもと、紫外線硬化型FRPシート「e-シート」を用いた、横断歩道橋補修システムをメインに展示を行いました。



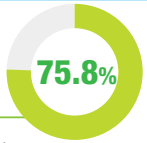
展示会　2019年11月/幕張メッセ

安全・安心・快適・環境・省エネを追求「第6回鉄道技術展」に出展

ゆるみ止めナットの総合メーカーである(株)冨士精密と共同出展し、ゆるみ止め機能付きナット付属の「メタルセーフアンカー」や、高い引張性能を有する「メタルロックアンカー」等、インフラ分野に特化した製品を展示いたしました。

OVERVIEW セグメント別概況

ファスニング事業



各種設備工事等の需要は、民間工事が前年を下回ったものの、公共工事は前年を上回ったことから、主力製品である、あと施工アンカーの販売は好調に推移いたしました。また、完成工事高が減少した一方、ドリル・ファスナー製品の販売は微増となったことから総じて堅調に推移いたしました。この結果、当セグメントの売上高は14,007百万円（前連結会計年度比0.1%増）、セグメント利益は1,886百万円（同2.5%増）となりました。

●アンカー関連

- 金属系アンカー
- 接着系アンカー
- その他のアンカー類

●ドリル・電動工具関連

- 大口径・小口径ドリル
- アンカー施工ツール
- 確認試験機

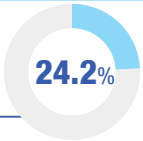
●ファスナー関連

- サイディング用ファスナー
- ルーフィング用ファスナー

●工事関連

- 建設関連（耐震補強工事）
- 土木関連（一面耐震補強工事等）
- 太陽光関連

機能材事業



電動油圧工具関連の販売が国内を中心に好調に推移し、電子基板関連およびアルコール検知器関連も好調に推移いたしました。FRPシート関連は減少したものの、新たに加わった包装・物流機器関連が売上高の増加に寄与いたしました。この結果、当セグメントの売上高は4,482百万円（前連結会計年度比48.0%増）、セグメント利益は455百万円（同71.1%増）となりました。

●FRPシート関連

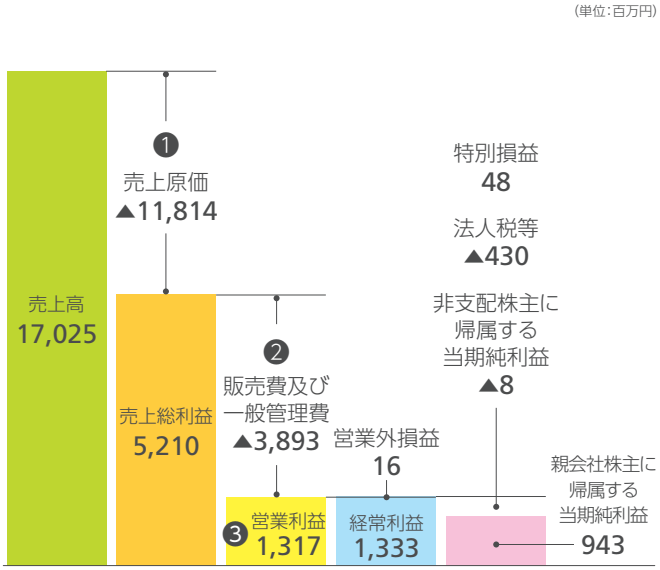
●各種測定器、電子プリント基板関連

●電動油圧工具関連

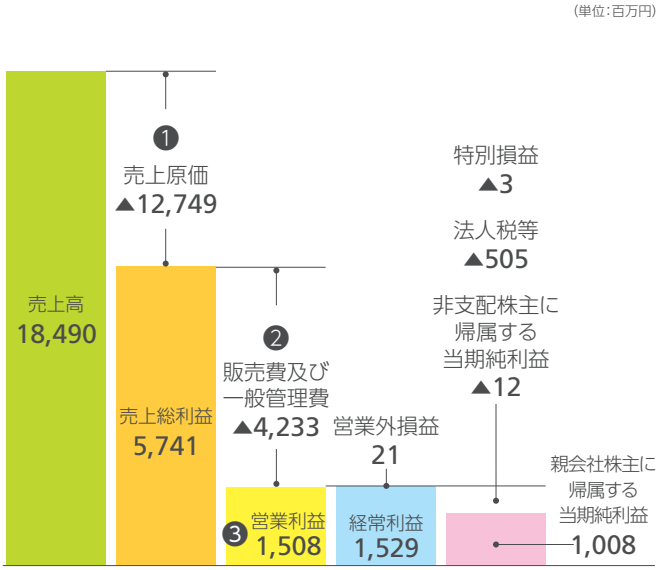
- 鉄筋カッター
- 鉄筋ベンダー等

関連性の深いSDGs目標

連結損益計算書の概要



2019年3月期



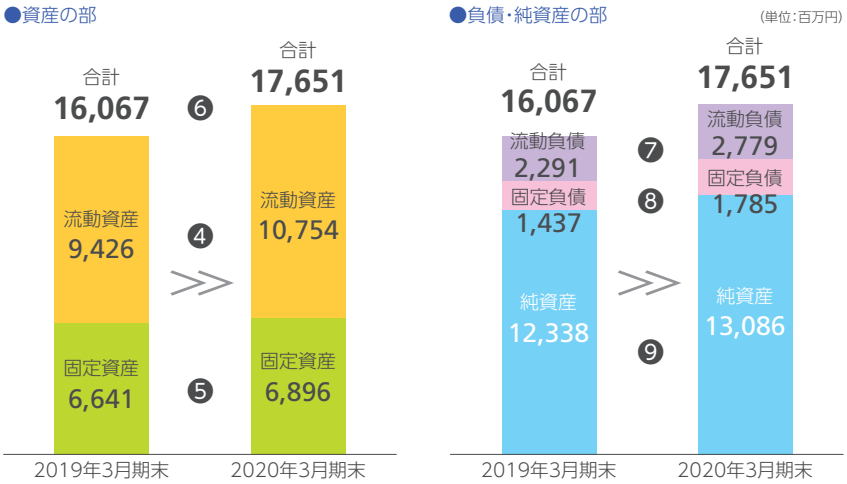
2020年3月期

❶売上原価率は0.5ポイント減少し、68.9%となりました。
❷販売費及び一般管理費率は0.0ポイント増加し、22.9%となりました。
❸これらの結果、営業利益率は0.5ポイント増加し、8.2%となりました。

詳細な財務諸表等をご覧になりたい方は、
当社ホームページ「IRライブラリ」の決算短信をご参照ください。

サンコーテクノ　検索　⇒ トップ画面 ⇒ IR情報 ⇒ 決算短信

連結貸借対照表の概要



❹流動資産は、現金及び預金の増加等により1,328百万円増加いたしました。

❺固定資産は、有形固定資産の増加等により255百万円増加いたしました。

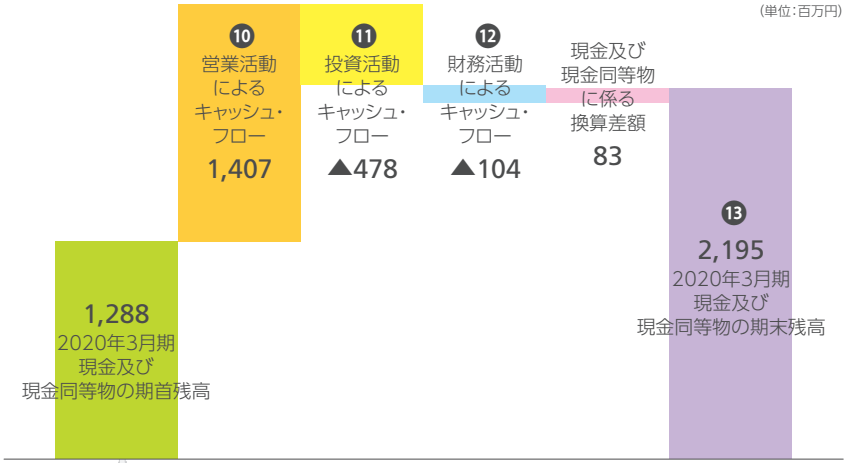
❻これらの結果、総資産は1,583百万円増加いたしました。

❼流動負債は、短期借入金の増加等により488百万円増加いたしました。

❽固定負債は、長期借入金の増加等により347百万円増加いたしました。

❾純資産は、利益剰余金の増加等により747百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



⓾税金等調整前当期純利益等により、資金が増加いたしました。

⓫連結の範囲の変更を伴う子会社株式取得による支出等により、資金が減少いたしました。

⓬長期借入金の返済等により、資金が減少いたしました。

⓭これらの結果、現金及び現金同等物は、906百万円増加いたしました。

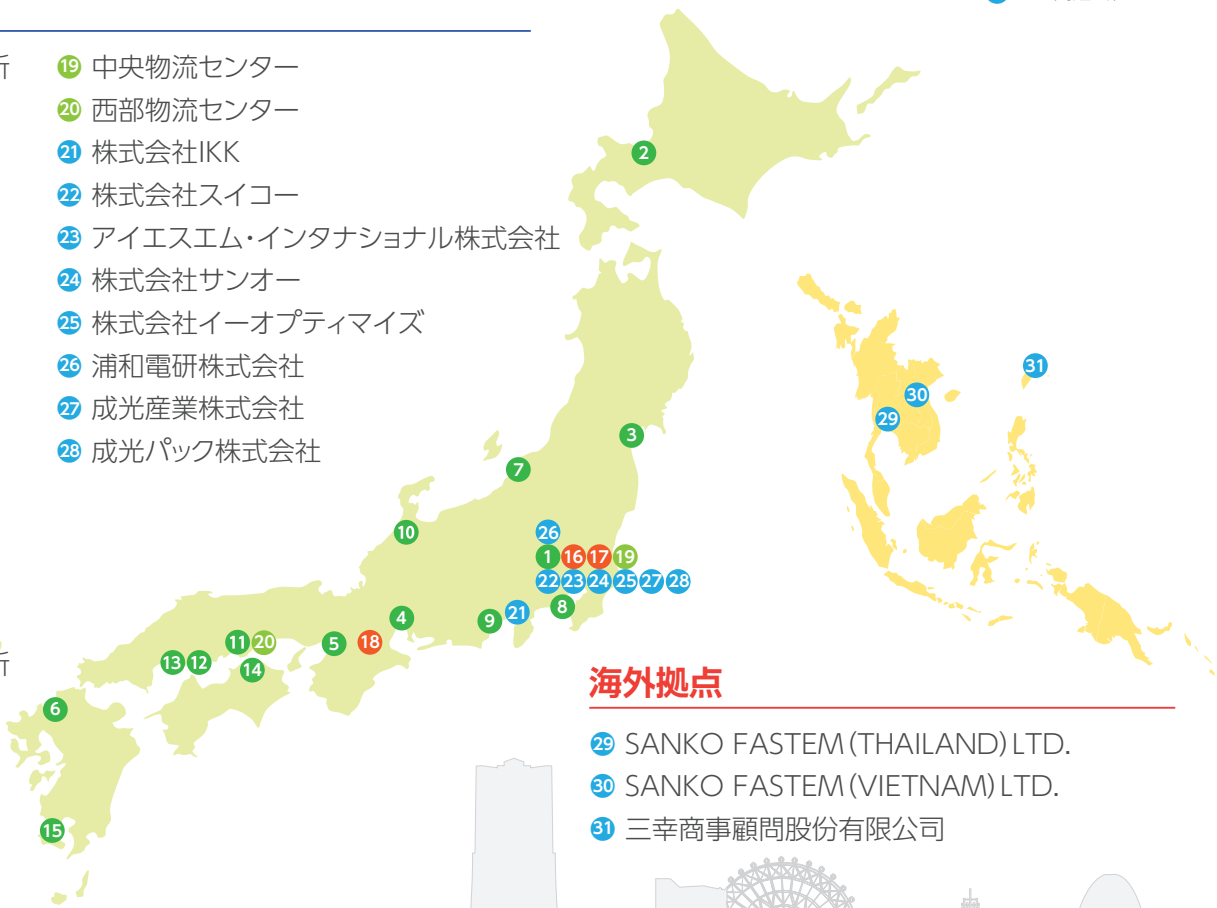
NETWORK 拠点

**56年のあゆみを経て、国内28拠点、海外3拠点からなる
サンコーテクノグループネットワークを展開しております。**

- 営業拠点
- 製造・開発拠点
- 物流拠点
- 関連会社

国内拠点

1. 南流山事業所
2. 札幌支店
3. 仙台支店
4. 名古屋支店
5. 大阪支社
6. 福岡支店
7. 新潟営業所
8. 横浜営業所
9. 静岡営業所
10. 金沢営業所
11. 岡山営業所
12. 広島営業所
13. 広島事業所
14. 高松営業所
15. 鹿児島営業所
16. 流山事業所
17. 野田工場
18. 奈良工場
19. 中央物流センター
20. 西部物流センター
21. 株式会社IKK
22. 株式会社スイコー
23. アイエスエム・インタナショナル株式会社
24. 株式会社サンオー
25. 株式会社イーオプティマイズ
26. 浦和電研株式会社
27. 成光産業株式会社
28. 成光パック株式会社



海外拠点

29. SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.
30. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.
31. 三幸商事顧問股份有限公司

OFFICERS 役員紹介

代表取締役社長

洞下（ほらげ） 英人（ひでと） 生年月日：1965年8月22日

1997年 7月　当社入社
2003年 4月　執行役員企画本部長
2004年 6月　取締役企画本部長
2009年 4月　取締役経営管理本部長
2010年 4月　取締役副社長
2010年 6月　代表取締役社長（現任）

座右の銘
知行合一
趣味
アウトドア

常務取締役

洞下（ほらげ） 正人（まさと） 生年月日：1962年1月8日

1984年 4月　三幸商事株式会社（現当社）入社
1996年 4月　取締役開発部長
1998年 4月　取締役営業本部長
2005年 4月　取締役新事業推進本部長
2009年4月　取締役リニューアル事業部長
2013年 4月　常務取締役リニューアル事業及び技術開発管掌
2016年 4月　常務取締役
2018年 4月　常務取締役 兼 技術研究所所長（現任）

座右の銘
諸行無常
趣味
ゴルフ、スキー

社外取締役（監査等委員）

松岡（まつおか） 省一（しょういち） 生年月日：1949年1月12日

1971年 4月　株式会社守谷商会入社
2009年 1月　守谷鋼機株式会社入社
2009年 2月　同社代表取締役社長
2015年 6月　当社監査役
2016年 6月　社外取締役（監査等委員）（現任）

座右の銘
敬天愛人
趣味
音楽鑑賞、ゴルフ

社外取締役（監査等委員）

岩城（いわき） 龍夫（たつお） 生年月日：1953年11月13日

1977年 4月　会計検査院採用
1999年12月　会計検査院 第1局外務検査課副長
2007年 4月　同 第3局国土交通検査第2課総括副長
2010年 4月　同 第3局国土交通検査第2課統括調査官
2014年 4月　内閣府大臣官房公益法人行政担当室 兼 公益認定等委員会事務局政策企画調査官
2018年 6月　社外取締役（監査等委員）（現任）
2019年 4月　行政書士登録（岩城行政書士事務所）

座右の銘
時時勤払拭
（じじにつとめてふっしきせよ）
趣味
茶道（表千家）

常務取締役

八谷（はちや） 剛（つよし） 生年月日：1957年9月7日

1984年 4月　三幸商事株式会社（現当社）入社
1990年 4月　札幌営業所長
2010年 4月　常務取締役ファスニング事業及びセンサー事業担当
2013年 4月　常務取締役センサー事業管掌
2015年 4月　常務取締役機能材事業管掌
2016年 4月　常務取締役（現任）

座右の銘
元気が一番
趣味
ゴルフ

社外取締役（監査等委員）

佐藤（さとう） 靖（おさむ） 生年月日：1960年1月23日

2000年 6月　石原機械工業株式会社（現株式会社IKK）取締役
2005年 6月　当社社外取締役
2018年 6月　社外取締役（監査等委員）（現任）

座右の銘
和顔愛語
趣味
週末の日本酒

株式の状況（2020年3月31日現在）

発行可能株式総数	34,000,000株
発行済株式の総数	8,745,408株
株主総数	2,774名
単元株主数	1,936名

大株主（2020年3月31日現在）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
洞下　英人	1,160	14.35
東京中小企業投資育成株式会社	720	8.91
有限会社サンワールド	680	8.41
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	383	4.74
サンコーテクノ社員持株会	331	4.10
新井　栄	262	3.24
洞下　照夫	215	2.66
佐藤　静男	191	2.36
株式会社みずほ銀行	178	2.20
J.P. MORGAN BANK（常任代理人 株式会社みずほ銀行）	166	2.05

（注）1.千株未満は切り捨てて表示しております。
2.当社は自己株式（665千株）を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

株主様アンケートご協力のお願い

当社では、株主の皆様に対する積極的な情報提供とコミュニケーションを心掛け、皆様のご意見を今後のさまざまな活動に反映してまいりたいと考えております。その一環として、今回の株主通信に株主様アンケートを同封させていただきました。大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただければ幸いです。

アンケート締め切り：2020年10月31日まで（消印有効）

INFORMATION

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日（中間配当を行う場合）
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ（http://www.sanko-techno.co.jp/）に掲載いたします。ただし、事故、その他やむを得ない事由によって電子公告をする事ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

会社概要

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	316名（連結583名）（2020年3月31日現在）
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535　FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行 三井住友銀行 りそな銀行 千葉銀行 京葉銀行
事業内容	建設資材（あと施工アンカー・ドリルビット・ファスナー等）、複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工及び輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社 浦和電研株式会社 成光産業株式会社 成光パック株式会社
非連結子会社	株式会社イーオプティマイズ
持分法適用関連会社	株式会社サンオー

証券代行お問合せ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合（特別口座の場合）
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507　東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行　証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル　0120-288-324（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
各種手続お取扱店（住所変更、株主配当金受取り方法の変更等）		みずほ証券：本店および全国各支店、プラネットブース（みずほ銀行内の店舗）でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行：本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店（みずほ証券では取次のみとなります）	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。